

# 不登校ひきこもりの親が幸せな理由



## ～地域とともにできること～

弘前市では令和5年度より当事者とその家族の居場所を設置しました。

参加した方からは、「私の育て方がいけなかったのか」、「思いを声にできる場所がなかった」など、当事者や家族が抱える辛い思いをお伺いすることができました。

今年は後藤さんを講師に迎え、ひきこもり当事者の親として、どのように子どもと向き合ってきたかといったお話を通じて、弘前市でも、ひきこもり当事者やその家族等に対する理解が進み、家族・地域・支援機関などがどのように向き合っていけばいいかを考え、協力しあえる機会となるよう、多くの方のご参加をお待ちしております。

**日 時▶令和6年8月11日(日) 13時～15時まで(12:30開場)**

**場 所▶弘前市民文化交流館ホール(ヒロロ4階)**

**対象者▶当事者及びその家族・支援機関**

**その他当該課題に関心のある市民・団体等**

**参加無料  
申込不要**

**講師**

**後藤 誠子 氏  
(岩手県北上市在住)**

**《プロフィール》**

笑いのたねプロジェクト代表  
労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  
北上笑いのたね事業所長



次男の不登校・ひきこもりをきっかけに、自分にしかできないことがあると気づき、生きづらさを抱えた人たちと地域をつなぐ活動を始める。

現在は不登校・ひきこもりの親としての講演やコミュニティFMでの発信、様々なイベントの企画、誰でも来れる居場所「ワラタネスクエア」の運営などしている。「世界一受けたい授業」、「ウワサの保護者会」などメディア出演多数。

**主催・問い合わせ先**

**弘前市  
福祉部生活福祉課  
就労自立支援室**

〒036-8003 弘前市大字駅前町9-20 ヒロロ3階  
☎0172-36-3776/0172-38-1260  
✉jiritsushien@city.hirosaki.lg.jp  
月曜日～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:00

